

R 6 年度多文化共生の担い手連携促進事業 活用事例（2）

申請団体名（共催団体名）
長野県箕輪町（長野県辰野町、南箕輪村）
事業名
伊那谷北部3町村多文化共生担い手連携促進支援事業・災害時外国人支援サポーター養成講座
申請区分(実施要綱第5条)
・災害時多言語支援センターの設置・運営訓練、災害時における外国人支援対応状況の振り返り会等 ・その他、広域的な担い手の連携または災害時の外国人支援体制強化に資すると認められる取組
助成内容
☒ 地域国際化推進アドバイザー等の派遣 ☒ 助成金の申請
活用のポイント
災害時における外国人住民への支援体制構築を目的として、長野県伊那谷北部地域（辰野町・箕輪町・南箕輪村）で「災害時外国人支援サポーター養成講座（入門編）」を実施し、その後、「養成講座（実践編）」を箕輪町で開催した。アドバイザーの講義を通じて外国人支援の基礎を学び、実務体験や避難所巡回訓練を通じて支援方法を習得した。町村を超えた支援・協力体制の必要性への理解が深まり、外国人住民を地域の一員として支える意識が醸成された。
事業の様子
 講座（入門編・辰野町会場）の様子  講座（入門編・南箕輪村）の様子  養成講座（実践編）の様子 